

令和2年度各部局の重点課題の取組結果

部(局)	上下水道部
部(局)長	瀬田 友之

【基本姿勢】

上下水道では、「便利で快適に暮らせるまち」の政策目標のもと、良質な水道水の安定供給、適正な生活排水の処理、降雨による浸水被害の軽減などに努めています。

しかしながら、上下水道の事業運営を取り巻く環境は、人口減少等に伴う水需要の減少、施設の老朽化に伴う更新需要の増大、また、近年増加している局地的大雨による浸水被害や台風に伴う災害への対応などにより、年々厳しくなっています。

このような厳しい状況ではありますが、安全で快適な市民生活の達成に向け、効率的、効果的な事業運営に取り組むとともに、以下の事業を進めてまいります。

【下水道事業】

①公共下水道整備第7次五箇年計画に基づき公共下水道の整備を進めるとともに、公共下水道計画区域外での浄化槽整備を引き続き進めます。

また、次期五箇年計画となる公共下水道整備第8次五箇年計画の策定を行います。

②浸水対策として老朽化が進む雨水ポンプ場施設をストックマネジメント計画に基づいて更新設計を行います。

【水道事業】

柏原市水道事業ビジョン2019～2028の理想像である安全・強靱・持続の実現を目指します。

③老朽化した水道管路の更新(耐震化)を進めます。

④老朽化した施設の更新・改良を進めます。

⑤危機管理対策の強化に取り組み、災害時に必要な資器材の充実を図ります。

【達成度について】

A: 達成(設定した目標を達成することができた。100%)

B: 概ね達成(概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満)

C: 一部達成(目標の一部を達成できた。50%以上70%未満)

D: 未達成(目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。50%未満)

E: 未実施(事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%)

【重点課題】

	重点課題	令和2年度 達成状況
1	計画的な生活排水対策	A
2	下水道施設(ポンプ場施設)の更新	A
3	水道施設の耐震化の推進	A
4	水道システムの再構築	A
5	危機管理対策の強化	A

部名	上下水道部
----	-------

重点課題 1	計画的な生活排水対策
--------	------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	第7次五箇年計画に基づく汚水整備及び第8次五箇年計画の策定を行います。
---------------------	-------------------------------------

活動目標	具体的な取組実績
約3haの汚水整備を行います。	古町、旭ヶ丘、田辺地区などを合わせて、約3haの汚水整備が完了する見込みです。
第8次五箇年計画の策定を行うにあたり、効率的な整備範囲の選定を行います。	限られた予算の中、第7次五箇年計画の事業費を維持し、効率よく汚水整備を促進できる整備範囲を選定するとともに、次期五箇年計画以降を見据えた幹線整備も選定することができました。

達成目標	達成状況	達成度
令和2年度末の人口普及率約87.9%を目指します。	約3haの汚水整備により、令和2年度末の人口普及率は、約87.9%を達成する見込みです。	A 達成
第8次五箇年計画を策定します。	これまでの整備状況や課題、事業の優先度等を検討のうえ、第8次五箇年計画を策定しました。 これにより、整備計画を進める準備が整いました。	A 達成

総合評価・総括
<p>公共下水道整備第7次五箇年計画に基づく計画的な汚水整備を進めた結果、人口普及率87.9%となる予定で、計画目標である人口普及率87.6%を達成する見込みです。</p> <p>また、第8次五箇年計画では、汚水整備とともに浸水対策を重要な取組みと位置づけ、未整備地区の生活排水対策と合わせて、市民の生活環境の向上や安全確保する計画となっています。</p>

部名	上下水道部
----	-------

重点課題 2	下水道施設（ポンプ場施設）の更新
--------	------------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	ストックマネジメント計画による下水道施設の老朽化対策を進めます。
---------------------	----------------------------------

活動目標
重要度の高い国分第1雨水ポンプ場施設、国分第2雨水ポンプ場施設の更新設計を進めます。

具体的な取組実績
ポンプ場から河川へ強制的に排水する雨水ポンプや流れてきた大きなゴミなどを取り除くスクリーンなどのポンプ場施設の更新設計を進めました。

達成目標
施設の老朽化対策を具体化します。

達成状況	達成度
国分第1雨水ポンプ場の雨水ポンプやスクリーン施設、国分第2雨水ポンプ場の雨水ポンプ施設等の設計結果をもとに、令和3年度から老朽化対策工事（更新工事）を進める準備が整いました。	A 達成

総合評価・総括
<p>ストックマネジメント計画で予定していた更新設計は、予定通り行うことができました。これにより、令和3年度から更新工事を進める予定です。今後も引き続き、浸水対策として、ポンプ場施設の強化を図り、市民の安全確保に努めます。</p>

部名	上下水道部
----	-------

重点課題 3	水道施設の耐震化の推進
---------------	--------------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	重要度の高い基幹管路等の路線を優先し、計画的に更新(耐震化)を図ります。
---------------------	--------------------------------------

活動目標
老朽化した水道管路約3.6kmの更新を行います。

具体的な取組実績
老朽化した管路の更新は順調に進捗し、令和2年度末で約4.5kmの水道管路を更新することができました。

達成目標
令和2年度末で管路延長約256kmの内111kmが耐震化され、耐震適合率は43%になります。

達成状況	達成度
令和2年度末で管路延長約256kmの内111kmが耐震化され、耐震適合率は予定通り43%を達成できる見込みです。	A
	達成

総合評価・総括
<p>今年度予定していた老朽化した基幹管路や過去に漏水のあった管路について、予定通り更新することができました。</p> <p>また、この更新により、目標としていた耐震適合率43%は達成できる見込みです。</p>

部名	上下水道部
----	-------

重点課題 4	水道システムの再構築
---------------	-------------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	老朽化した電気計装設備について、計画的に更新・改良を行います。
---------------------	---------------------------------

活動目標
ポンプ操作盤、流量計、増圧ポンプの更新を行います。

具体的な取組実績
予定していた玉手浄水場内の配水ポンプ操作盤、平野配水池の流量計、旭ヶ丘地内の増圧ポンプの更新は、すべて完了しました。

達成目標
老朽化した電気計装設備を更新し、安定した水運用を維持します。

達成状況	達成度
老朽化した電気計装設備を更新することにより、故障による断水リスク等が低減し、設備の信頼性の向上が図られました。	A
	達成

総合評価・総括
老朽化した電気計装設備を計画的に更新・改良することで、設備故障による断水などの市民生活への影響を抑制し、水道の安定供給を維持しています。

部名	上下水道部
----	-------

重点課題 5	危機管理対策の強化
--------	-----------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	災害時の応急給水施設・資器材の充実を図ります。
---------------------	-------------------------

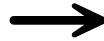
活動目標
災害時に使用する組み立て式 応急給水タンクを避難所に配備 できるように体制を構築します。



具体的な取組実績
災害時に備えた組み立て式応急給水タンクを水道 事業用に1基、避難所用に10基調達しました。



達成目標
災害等により断水が発生した ときの応急給水活動の活動性が 向上します。



達成状況	達成度
応急給水の活動場所となる各避難所 に、組み立て式応急給水タンクの配備を 順次進めており、応急給水活動の活動性 は向上しました。	A
	達成

総合評価・総括
<p>災害時に使用する組み立て式応急給水タンクを11基調達しました。 現在、各避難所で迅速な応急給水活動が開始できるよう、関係部署において、各避難所内の保 管場所を調整し順次配備が進められています。 これにより、災害等により断水が発生した場合の応急給水の活動性は一定の向上が図られまし た。</p>